

# USバイオ・ベンチャー（限定追加型）

## 運用報告書（全体版）

第8期

（決算日 2025年2月10日）

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2017年2月17日から2027年2月9日まで	
運用方針	信託財産の中長期的成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	ベビーファンド	「USバイオ・ベンチャー・マザーファンド」（以下「マザーファンド」といいます。） 受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
当ファンドの運用方法	①マザーファンド受益証券への投資を通じて、中長期的に高成長が見込まれる米国の金融商品取引所に上場されている中小型バイオ関連企業の株式（預託証券を含みます。以下同じ。）に投資します。 ②マザーファンドにおける運用指図に関する権限を、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクに委託します。 ③実質組入外貨建て資産について、原則として為替ヘッジを行いません。 ④株式の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。 ⑤ただし、市況急変時の対応として、またはファンドの資金動向や投資環境等によって、上記のような運用ができない場合、もしくは運用者の判断で上記のような運用を行わない場合があります。	
組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産の実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産の投資割合には制限を設けません。
分配方針	年1回の決算時（原則として2月9日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入および売買益（評価益を含みます。）の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わないこともあります。 ③留保益については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	



ベイビュー・アセット・マネジメント株式会社

〒102-0082 東京都千代田区一番町 29-1 番町ハウス

www.bayview.co.jp

当運用報告書に関するお問い合わせ先：営業部

電話番号 03-5210-3573

受付時間：営業日の9:00～17:00

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S&P500 指数 (配当込み、円換算)		ラッセル2000グロース指数 バイオテクノロジー・ サブセクター(円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%	(注4)	%	(注4)	%	%	%	百万円
4期(2021年2月9日)	20,102	0	55.0	16,583	14.9	29,256	79.2	91.8	—	4,233
5期(2022年2月9日)	9,555	0	△52.5	21,336	28.7	14,720	△49.7	95.8	—	1,690
6期(2023年2月9日)	7,591	0	△20.6	22,503	5.5	15,942	8.3	96.9	—	1,191
7期(2024年2月9日)	10,671	0	40.6	31,536	40.1	19,975	25.3	98.6	—	1,399
8期(2025年2月10日)	8,084	0	△24.2	39,168	24.2	21,342	6.8	99.3	—	735

(注1) 基準価額騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 当ファンドは、S&P500指数(配当込み、円換算)及びラッセル2000グロース指数バイオテクノロジー・サブセクター(円換算)を参考指数とし、設定時=10,000として指数化しております。

## 当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		S&P500指数 (配当込み、円換算)		ラッセル2000グロース指数 バイオテクノロジー・ サブセクター(円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率			
(期首) 2024年2月9日	円	%	(注5)	%	(注5)	%	%	%
	10,671	—	31,536	—	19,975	—	98.6	—
2月末	10,918	2.3	32,268	2.3	22,376	12.0	98.8	—
3月末	10,525	△1.4	33,653	6.7	21,259	6.4	96.5	—
4月末	9,326	△12.6	33,982	7.8	19,725	△1.3	97.8	—
5月末	9,098	△14.7	34,789	10.3	20,544	2.8	97.0	—
6月末	9,316	△12.7	37,482	18.9	21,830	9.3	97.4	—
7月末	9,684	△9.2	35,204	11.6	22,722	13.8	98.8	—
8月末	9,233	△13.5	34,442	9.2	21,754	8.9	98.5	—
9月末	9,101	△14.7	34,879	10.6	21,400	7.1	97.5	—
10月末	9,568	△10.3	38,071	20.7	23,272	16.5	98.0	—
11月末	9,488	△11.1	38,592	22.4	23,634	18.3	98.2	—
12月末	8,780	△17.7	40,356	28.0	22,124	10.8	97.9	—
2025年1月末	8,408	△21.2	40,095	27.1	22,077	10.5	98.7	—
(期末) 2025年2月10日	8,084	△24.2	39,168	24.2	21,342	6.8	99.3	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み。

(注2) 騰落率は期首比。

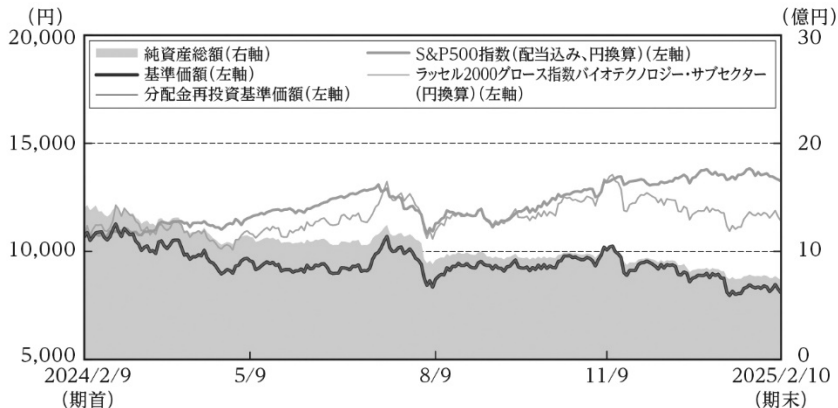
(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注5) 当ファンドは、S&P500指数(配当込み、円換算)及びラッセル2000グロース指数バイオテクノロジー・サブセクター(円換算)を参考指数とし、設定時=10,000として指数化しております。

## 運用経過の説明

### ■ 基準価額等の推移 (2024年2月10日～2025年2月10日)



第 8 期 首	10,671円
第 8 期 末	8,084円
既 払 分 配 金	0円
騰 落 率 (分配金再投資ベース)	△24.2%

- (注1) 上記の基準価額の推移は、当ファンドの信託報酬及び実績報酬控除後の価額を用いて計算しております。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。過去の実績は将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注4) 当ファンドは、S&P500指数（配当込み、円換算）及びラッセル2000グロス指数バイオテクノロジー・サブセクター（円換算）を参考指数とし、上記のグラフは期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化したものです。

### ■ 基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの基準価額は、-24.2%となりました。当期は生成AIブームを追い風に「マグニフィセント・セブン」に代表される大型ハイテク株主導で株式市場が上昇した環境下、小型バイオ株は大手製薬会社によるM&Aが前期と比べて低調だったこと、長期金利の高止まりで割高感が意識されバリュエーションが調整したこと、更にはトランプ新大統領の直接的な政策ターゲットではないため投資家の注目が薄れたこと等から全般的に厳しい展開となりました。

そうした中、当ファンドにおいては臨床試験データが市場期待に届かなかったことや、販売承認申請の棄却等の材料で保有比率上位から中位の銘柄を中心に大きく値を下げ、パフォーマンスの低迷を余儀なくされています。最終的に、「マグニフィセント・セブン」に牽引されたS&P500指数（配当込み、円換算）に大きく劣後するとともに、特定の指数構成銘柄（当ファンドでは非保有）の大幅な上昇に下支えされた小型バイオ株の代表的な株価指数であるラッセル2000グロス指数バイオテクノロジー・サブセクター（円換算）も顕著に下回る結果となりました。

### <プラス要因>

進行性固形がんに対する治療薬「RMC-9805」の良好な臨床試験データを発表したレボリューション・メディシNZ、31価肺炎球菌(肺炎等の呼吸器感染症や全身性感染症を引き起こす球菌)結合型ワクチン「VAX-31」のフェーズ1/2臨床試験を成功裏に終えたバクサイト、大手製薬会社によるM&Aに合意したアルパイン・イミュン・サイエンシズ及びモルフィック・ホールディングが値を上げ、基準価額のプラス要因となっています。

### <マイナス要因>

肥満症治療薬の開発を巡る大手製薬会社との競争激化が懸念されたバイキング・セラピューティクス、欧州において萎縮型加齢黄斑変性(加齢に伴い網膜色素上皮が萎縮して視力が徐々に低下する疾患)の治療薬「SYFOVRE™」の販売承認申請が棄却されたアペリス・ファーマシューティカルズ、市場参加者の間でCAR-T療法(T細胞に遺伝子改変を行いがん細胞への攻撃性を高める治療法)を免疫疾患に適用する試みについて長期的な有効性と安全性への疑念が広がり売り優勢となったカバレッタ・バイオ、同種のアプローチで競合企業が開発を進める肥満症治療薬の副作用が確認されたことを受け警戒感から売りが先行したコーバス・ファーマシューティカルズ・ホールディングス、臨床試験結果が市場参加者の期待に届かなかったグリットストーン・バイオ等が保有期間中に下落し、基準価額のマイナス要因となりました。

## ■投資環境

当期の米国株式市場では、S&P500指数(配当込み、ドルベース)が+22.2%、ラッセル2000グロース指数バイオテクノロジー・サブセクター(ドルベース)は+5.1%と上昇しています。為替が1.6%の円安ドル高となり、S&P500指数(配当込み、円換算)は+24.2%、ラッセル2000グロース指数バイオテクノロジー・サブセクター(円換算)は+6.8%となりました。

期中の動向を振り返ると、期首から4月中旬にかけては主要ハイテク企業の好決算やパウエルFRB(連邦準備制度理事会)議長の本格的な議会証言が好感された一方、イスラエルによる在シリア・イラン大使館の爆撃やインフレ再燃への警戒感からリスク回避の動きが強まり、株式市場は下落しています。但し、4月下旬に入りイスラエル及びイラン両国が戦闘の本格化を避ける姿勢を見せると安心感から株式市場は反発、更に経済指標の弱含みを受けてFRBによる利下げ期待が膨らんだことから上昇基調で推移しました。7月にバイデン政権による新たな対中半導体輸出規制の導入検討が報じられ、8月初に公表された雇用統計で失業率が悪化するなど悪材料が重なり株式市場は一時大幅安となりますが、9月FOMC(連邦公開市場委員会)での利下げを織り込む形で買い戻し優勢の展開となり、実際に利下げが実施されると再び上昇トレンドに回帰します。11月には米国第一主義を掲げる共和党候補のトランプ氏が大統領選挙で勝利したことで続伸するも、年明け以降は関税政策を巡って警戒感が強まり上値の重い展開が続きました。

そうした環境下、小型バイオ企業は主要ハイテク企業の軟調な決算内容を受けて相対的に中小型株への資金シフトがみられた7月に大幅高となり、11月の大統領選挙までは市場センチメントの改善につれて徐々に下値を切り上げたものの、12月以降はインフレ懸念から長期金利が上昇したため期末にかけて上げ幅を縮小しています。

## ■ポートフォリオについて

### ●当ファンド

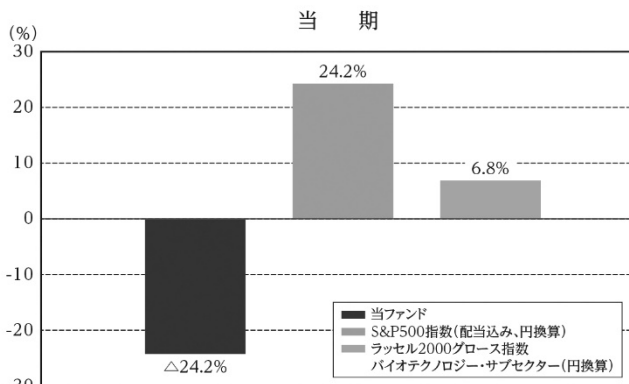
USバイオ・ベンチャー・マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

### ●USバイオ・ベンチャー・マザーファンド

当期は、遺伝性疾患の治療薬を開発するキャンブ4セラピューティクス(IPO(新規株式公開))に参加した他、開発中の医薬品に関する良好な臨床試験データを有し大手製薬会社からも強い関心が寄せられているジャナックス・セラピューティクス、強力な甲状腺眼症治療薬の臨床試験データや2025年下半期の生物製剤ライセンス申請など豊富なカタリスト(株価を動かすきっかけとなるイベントや材料)を有するビリジアン・セラピューティクス等に新規投資を実施しています。他方、大手製薬会社により提示された買収価格にさや寄せする形で上昇した前述のアルパイン・イミュン・サイエンシズやモルフィック・ホールディング、肺MAC症(非結核性抗酸菌の一種であるMAC菌が肺に感染して起こる呼吸器疾患)治療薬「epetraborole」の十分な有効性を立証できず臨床試験の一時停止を発表したAN2セラピューティクス、カタリストの実現に暫くの時間を要すると判断したフェイト・セラピューティクスやアミカス・セラピューティクス等を全売却しました。最終的に、株式組入比率は前期末の99.0%から当期末は99.7%へ上昇し、組入銘柄数は同46銘柄から41銘柄へ減少しました。

## ■ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。下記のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 参考指数の詳細は最終ページの「参考指数に関して」をご参照ください。

## ■分配金

当期の分配金につきましては、基準価額の水準や市況動向等を勘案し、下記の通りとしました。尚、留保益につきましては、今後の運用方針に基づき運用を行います。

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項 目	当 期
	2024年2月10日～ 2025年2月10日
当期分配金	0
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	7,609

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ■今後の運用方針

### ●当ファンド

USバイオ・ベンチャー・マザーファンドの組入比率を高位に維持することを基本に運用します。

### ●USバイオ・ベンチャー・マザーファンド

当期は、FRBの早期利下げ観測やバイオテクノロジー企業による株式市場での資金調達が高水準に達する等、投資家心理の好転や製薬業界の盛り上がりにより期待が膨らむ場面もありましたが、期後半に大統領選挙でのトランプ氏勝利を織り込む形で長期金利が上昇したことや、2024年12月のFOMCで発表されたタカ派的な政策金利見通しは金利感応度の高い小型バイオ株に逆風となりました。

但し、今後はトランプ氏の規制緩和によりFDA(食品医薬品局)承認が迅速化する他、大手製薬会社の小型バイオ企業に対するM&Aが活況を呈すと予想されます。実際に、反トラスト法(独占禁止法)の順守状況を監視する独立機関のFTC(連邦取引委員会)では、委員長が規制推進派のリナ・カーン氏から慎重派のアンドリュー・ファーガソン氏に交代しました。また、2025年1月13日から16日にかけて実施された第43回J.P.モルガン・ヘルスケア・カンファレンス(1983年から毎年開催されているヘルスケア業界最大の投資家向けイベント)においても、初日から複数の大手製薬会社がM&A案件を公表しています。

当ファンドは、競合医薬品の有無や患者数、臨床試験の成功確度等から買収時に高水準のプレミアム(買収価格から時価総額を差し引いた金額)が期待できる有望な銘柄群にエクスポージャーを有することで、M&Aによる大幅な株価上昇を捕捉できるよう備えています。

## 1万円当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	2024年2月10日～2025年2月10日		
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	203円	2.151%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ＋成功報酬額
（投 信 会 社）	（ 125 ）	（ 1.324 ）	ファンドの運用、基準価額の算出等の対価
（うち成功報酬）	（ 0 ）	（ 0.000 ）	運用実績に応じて投信会社に支払われる対価
（販 売 会 社）	（ 73 ）	（ 0.772 ）	運用報告書類の送付、口座管理、情報提供等の対価
（受 託 会 社）	（ 5 ）	（ 0.055 ）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	21	0.224	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料 ÷期中の平均受益権口数
（株 式）	（ 21 ）	（ 0.224 ）	有価証券等を売買する際に発生する費用
(c) そ の 他 費 用	15	0.163	(c) その他費用＝期中のその他費用 ÷期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	（ 8 ）	（ 0.083 ）	海外保管銀行等に支払う保管・送金・資産の移転等に 係る費用
（監 査 費 用）	（ 1 ）	（ 0.015 ）	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（保 管 振 替 費 用）	（ 6 ）	（ 0.065 ）	保管振替機構に支払う投資信託受益権の管理手数料
（そ の 他）	（ 0 ）	（ 0.000 ）	金銭信託手数料等
合 計	239	2.538	

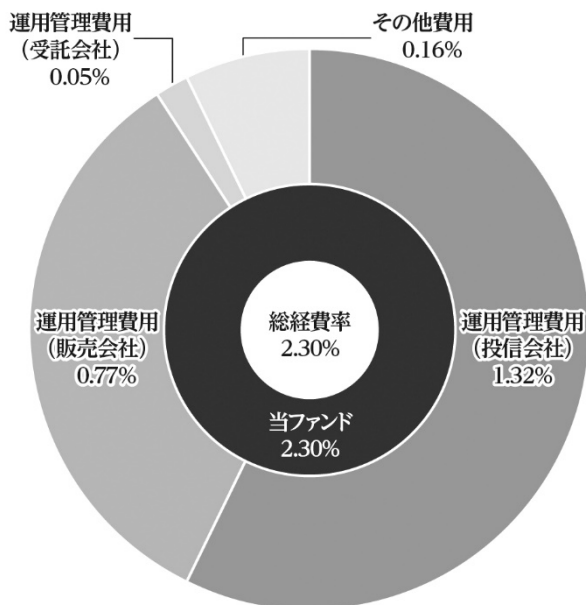
期中の平均基準価額は9,453円です。

- (注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含みます）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) 各比率は1万円当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含みます）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しております。
- (注3) 売買委託手数料及びその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注4) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しております。
- (注5) 成功報酬は、ハイ・ウォーター・マーク超過分の11%（税抜き10%）。

(参考情報)

○ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.30%です。



(注1) 上記費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出した結果です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



## 親投資信託受益証券の設定、解約状況(2024年2月10日から2025年2月10日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
USバイオ・ベンチャー・マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 327,479	千円 406,562

(注) 単位未満は切り捨て。

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2024年2月10日から2025年2月10日まで)

項 目	当 期
	USバイオ・ベンチャー・マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	4,694,692千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,441,594千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.92

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## 利害関係人との取引状況等(2024年2月10日から2025年2月10日まで)

<USバイオ・ベンチャー（限定追加型）>

当期における利害関係人との取引はありません。

<USバイオ・ベンチャー・マザーファンド>

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 組入資産の明細(2025年2月10日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首 (前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
USバイオ・ベンチャー・マザーファンド	千口 1,022,025	千口 694,545	千円 732,329

(注1) 単位未満は切り捨て。

(注2) USバイオ・ベンチャー・マザーファンド全体の口数は1,875,426千口です。

## 投資信託財産の構成(2025年2月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
USバイオ・ベンチャー・マザーファンド	千円 732,329	% 98.2
コール・ローン等、その他	13,371	1.8
投資信託財産総額	745,700	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) USバイオ・ベンチャー・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(1,977,410千円)の投資信託財産総額(1,977,455千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=151.96円です。

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末 2025年2月10日
(A) 資 産	745,700,431 円
コール・ローン等	13,371,198
USバイオ・ベンチャー・マザーファンド(評価額)	732,329,067
未 収 利 息	166
(B) 負 債	10,419,798
未 払 信 託 報 酬	9,805,376
そ の 他 未 払 費 用	614,422
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	735,280,633
元 本	909,537,699
次 期 繰 越 損 益 金	△ 174,257,066
(D) 受 益 権 総 口 数	909,537,699 口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C/D)	8.084 円

(注1) 期首元本額 1,311,573,582円

期中追加設定元本額 0円

期中一部解約元本額 402,035,883円

(注2) 1口当たり純資産額は0.8084円です。

## 損益の状況

項 目	当 期 2024年2月10日～ 2025年2月10日
(A) 配 当 等 收 益	6,643 円
受 取 利 息	6,643
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 213,046,497
売 買 益	37,162,128
売 買 損	△ 250,208,625
(C) 信 託 報 酬 等	△ 23,166,226
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 236,206,080
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 169,529,727
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	231,478,741
( 配 当 等 相 当 額 )	( 2,138,310)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	( 229,340,431)
(G) 計 (D + E + F)	△ 174,257,066
(H) 收 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 174,257,066
追 加 信 託 差 損 益 金	231,478,741
( 配 当 等 相 当 額 )	( 2,138,310)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	( 229,340,431)
分 配 準 備 積 立 金	690,013,247
繰 越 損 益 金	△ 1,095,749,054

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(2,138,310円)及び分配準備積立金(690,013,247円)より分配対象収益は692,151,557円(10,000口当たり7,609円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注5) 当ファンドが主要投資対象とするUSバイオ・ベンチャー・マザーファンドの運用の指図に関する権限を委託するための費用として、当ファンドの信託財産に属する当該マザーファンド受益証券の時価総額に、年10,000分の60の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しております。

# US バイオ・ベンチャー・マザーファンド

## 運用報告書

### 第8期

(決算日 2025年2月10日)

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
運用方法	<ul style="list-style-type: none"><li>・中長期的に高成長が見込まれる米国の金融商品取引所に上場されている中小型バイオ関連企業の株式（預託証券を含みます。以下同じ。）に投資します。</li><li>・運用指図に関する権限をビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクに委託します。</li><li>・組入外貨建て資産について、原則として為替ヘッジを行いません。</li><li>・株式の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。</li><li>・ただし、市況急変時の対応として、またはファンドの資金動向や投資環境等によって、上記のような運用ができない場合、もしくは運用者の判断で上記のような運用を行わない場合があります。</li></ul>
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産の投資割合には制限を設けません。



ベイビュー・アセット・マネジメント株式会社

〒102-0082 東京都千代田区一番町 29-1 番町ハウス

[www.bayview.co.jp](http://www.bayview.co.jp)

当運用報告書に関するお問い合わせ先：営業部

電話番号 03-5210-3573

受付時間：営業日の9：00～17：00

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		S&P500指数 (配当込み、円換算)		ラッセル2000グロース指数 バイオテクノロジー・ サブセクター(円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	円	%	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
4期(2021年2月9日)	24,206	62.5	(注2) 16,583	% 14.9	(注2) 29,256	% 79.2	% 93.0	% —	百万円 6,997
5期(2022年2月9日)	11,692	△51.7	21,336	28.7	14,720	△49.7	95.9	—	3,074
6期(2023年2月9日)	9,486	△18.9	22,503	5.5	15,942	8.3	97.4	—	2,331
7期(2024年2月9日)	13,642	43.8	31,536	40.1	19,975	25.3	99.0	—	3,022
8期(2025年2月10日)	10,544	△22.7	39,168	24.2	21,342	6.8	99.7	—	1,977

(注1) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注2) 当ファンドは、S&P500指数(配当込み、円換算)及びラッセル2000グロース指数バイオテクノロジー・サブセクター(円換算)を参考指数とし、設定時=10,000として指数化しております。

## 当期中の基準価額等の推移

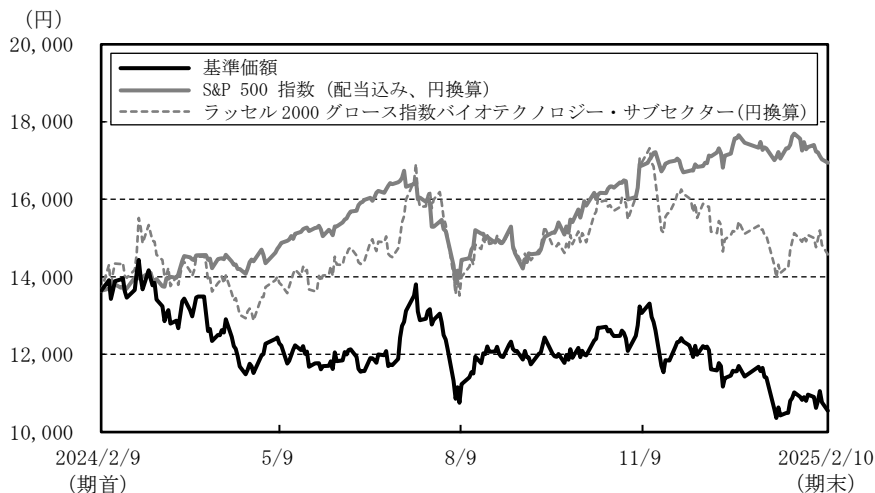
年月日	基準価額		S&P500指数 (配当込み、円換算)		ラッセル2000グロース指数 バイオテクノロジー・ サブセクター(円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2024年2月9日	13,642	—	(注3) 31,536	% —	(注3) 19,975	% —	% 99.0	% —
2月末	13,974	2.4	32,268	2.3	22,376	12.0	99.0	—
3月末	13,491	△1.1	33,653	6.7	21,259	6.4	96.9	—
4月末	11,968	△12.3	33,982	7.8	19,725	△1.3	98.4	—
5月末	11,696	△14.3	34,789	10.3	20,544	2.8	97.3	—
6月末	11,997	△12.1	37,482	18.9	21,830	9.3	97.9	—
7月末	12,496	△8.4	35,204	11.6	22,722	13.8	99.1	—
8月末	11,930	△12.5	34,442	9.2	21,754	8.9	99.1	—
9月末	11,780	△13.6	34,879	10.6	21,400	7.1	97.9	—
10月末	12,412	△9.0	38,071	20.7	23,272	16.5	98.4	—
11月末	12,332	△9.6	38,592	22.4	23,634	18.3	98.8	—
12月末	11,427	△16.2	40,356	28.0	22,124	10.8	98.4	—
2025年1月末	10,962	△19.6	40,095	27.1	22,077	10.5	99.0	—
(期末) 2025年2月10日	10,544	△22.7	39,168	24.2	21,342	6.8	99.7	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドは、S&P500指数(配当込み、円換算)及びラッセル2000グロース指数バイオテクノロジー・サブセクター(円換算)を参考指数とし、設定時=10,000として指数化しております。

## ■ 基準価額等の推移 (2024年2月10日～2025年2月10日)



(注) 当ファンドは、S&P500指数(配当込み、円換算)及びラッセル2000グロース指数バイオテクノロジー・サブセクター(円換算)を参考指数とし、上記のグラフは期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化したものです。

## 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	2024年2月10日～2025年2月10日		
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	27円 ( 27 )	0.221% ( 0.221 )	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料 ÷期中の平均受益権口数 有価証券等を売買する際に発生する費用
(b) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 )	10 ( 10 )	0.083 ( 0.083 )	(b) その他費用＝期中のその他費用 ÷期中の平均受益権口数 海外保管銀行等に支払う保管・送金・資産の移転 等に係る費用
合 計	37	0.304	

期中の平均基準価額は12,205円です。

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しております。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しております。

## 売買及び取引の状況(2024年2月10日から2025年2月10日まで)

### 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国		百株	千米ドル	百株	千米ドル
	ア メ リ カ	8,116 (△337)	14,133 (-)	11,294	16,766

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2024年2月10日から2025年2月10日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	4,694,692千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,441,594千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.92

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## 利害関係人との取引状況等(2024年2月10日から2025年2月10日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細(2025年2月10日現在)

(1) 外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ABSCI CORP	536	397	185	28,201	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SPYRE THERAPEUTICS INC	—	43	99	15,120	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALPINE IMMUNE SCIENCES INC	115	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AMICUS THERAPEUTICS INC	676	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ANAPTYSBIO INC	127	146	213	32,480	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AN2 THERAPEUTICS INC	175	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
APELLIS PHARMACEUTICALS INC	186	236	694	105,489	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
APOGEE THERAPEUTICS INC	41	114	455	69,231	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARCELLX INC	126	74	495	75,342	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARVINAS INC	—	135	252	38,362	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AUTOLUS THERAPEUTICS PLC	410	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIOMEA FUSION INC	86	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BLUEPRINT MEDICINES CORP	42	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BRIDGEBIO PHARMA INC	199	133	423	64,371	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CABALETTA BIO INC	217	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CAMP4 THERAPEUTICS CORP	—	177	77	11,780	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIOHAVEN LTD	64	85	326	49,638	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CORBUS PHARMACEUTICALS HOLDINGS	—	71	72	11,028	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CRINETICS PHARMACEUTICALS INC	147	128	476	72,435	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CYTOKINETICS INC	106	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DISC MEDICINE INC	90	145	799	121,541	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DYNE THERAPEUTICS INC	—	65	100	15,321	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ESPERION THERAPEUTICS INC	745	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EYEPOINT PHARMACEUTICALS INC	95	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FATE THERAPEUTICS INC	264	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FUSION PHARMACEUTICALS INC	134	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GOSSAMER BIO INC	1,247	944	100	15,217	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IDEAYA BIOSCIENCES INC	142	128	294	44,806	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IMMUNOVANT INC	127	125	256	38,985	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INSMED INC	—	141	1,128	171,546	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IOVANCE BIOTHERAPEUTICS INC	—	332	188	28,706	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄	期首 (前期末)	当期末			業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
PERSPECTIVE THERAPEUTICS INC	—	126	41	6,367	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
JANUX THERAPEUTICS INC	—	82	322	49,075	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
KRYSTAL BIOTECH INC	46	21	336	51,068	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MADRIGAL PHARMACEUTICALS INC	—	7	232	35,392	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MARINUS PHARMACEUTICALS INC	233	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MIRUM PHARMACEUTICALS INC	69	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MOONLAKE IMMUNOTHERAPEUTICS	72	56	255	38,892	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MORPHIC HOLDING INC	111	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NUVALENT INC-A	100	42	359	54,683	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NURIX THERAPEUTICS INC	—	85	160	24,443	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
OLEMA PHARMACEUTICALS INC	392	257	146	22,290	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
OPHEA LTD-SPON ADR	406	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ORIC PHARMACEUTICALS INC	340	287	352	53,574	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PROTAGONIST THERAPEUTICS INC	—	46	180	27,414	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
REGULUS THERAPEUTICS INC	861	1,151	136	20,815	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
REPLIMUNE GROUP INC	—	128	179	27,262	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
REVOLUTION MEDICINES INC	348	151	637	96,937	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
RHYTHM PHARMACEUTICALS INC	111	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ROCKET PHARMACEUTICALS INC	142	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SAGIMET BIOSCIENCES INC-A	202	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SAREPTA THERAPEUTICS INC	32	18	203	30,925	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SPRINGWORKS THERAPEUTICS INC	200	179	724	110,054	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TANGO THERAPEUTICS INC	223	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TYRA BIOSCIENCES INC	157	155	196	29,842	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VAXCYTE INC	189	114	998	151,707	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VERA THERAPEUTICS INC	—	100	364	55,357	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VIRIDIAN THERAPEUTICS INC	—	101	180	27,446	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VOYAGER THERAPEUTICS INC	36	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ZYMEWORKS INC	—	144	205	31,291	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MERUS NV	36	26	107	16,360	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
合計	株数・金額	10,426	6,911	12,969	1,970,811	
	銘柄数<比率>	45銘柄	40銘柄	—	<99.7%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) ( )内には発行通貨の国名を記載しています。

(注3) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注4) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注5) 一印は組入れなし。



(2) 外国新株予約権証券

銘柄		期首(前期末)	当期末		
		証券数	証券数	評価額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		証券	証券	千米ドル	千円
WRT NUvation BIO INC		20,381	20,381	6	933
合計	株数・金額	20,381	20,381	6	933
	証券数<比率>	1銘柄	1銘柄	—	<0.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) ( )内には発行通貨の国名を記載しています。

(注3) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注4) 評価額の単位未満は切り捨て。

## 投資信託財産の構成(2025年2月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	1,970,811	99.7
新 株 予 約 権 証 券	933	0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	5,711	0.3
投 資 信 託 財 産 総 額	1,977,455	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(1,977,410千円)の投資信託財産総額(1,977,455千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=151.96円です。

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末 2025年2月10日
(A) 資 産	1,977,455,365円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	5,709,701
株 式(評価額)	1,970,811,890
新株予約権証券(評価額)	933,774
(B) 負 債	0
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,977,455,365
元 本	1,875,426,448
次 期 繰 越 損 益 金	102,028,917
(D) 受 益 権 総 口 数	1,875,426,448口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C/D)	10,544円

(注1) 期首元本額 2,215,850,902円  
 期中追加設定元本額 0円  
 期中一部解約元本額 340,424,454円

(注2) 1口当たり純資産額は1,0544円です。

(注3) 当親投資信託を投資対象とする投資信託の当期末元本の内訳  
 USバイオ・ベンチャーファンドD 1,053,306,670円  
 USバイオ・ベンチャー(限定追加型) 694,545,777円  
 USバイオ・ベンチャーファンドY-1 66,267,797円  
 USバイオ・ベンチャーファンドA 61,306,204円

## 損益の状況

項 目	当 期 2024年2月10日～ 2025年2月10日
(A) 配 当 等 収 益	693,793円
受 取 利 息	693,793
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 621,155,523
売 買 益	436,244,904
売 買 損	△ 1,057,400,427
(C) そ の 他 費 用	△ 2,021,433
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 622,483,163
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	806,989,847
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 82,477,767
(G) 計 (D + E + F)	102,028,917
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	102,028,917

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注2) (F)解約差損益金とあるのは、途中解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ■ お知らせ

該当事項はございません。

## 参考指数に関して

### ラッセル 2000 グロース指数 バイオテクノロジー・サブセクター (円換算)

ラッセル2000グロース指数バイオテクノロジー・サブセクターは、株価が1ドル以上であり、時価総額が3000万ドル以上の米国株であって浮動株比率が5%以下でない米国株の時価総額上位3000銘柄のうち、時価総額順位1001番目から3000番目の株式を対象としたラッセル2000指数の中で「薬剤の発見及び診断ツールの開発を目的とした、生物学的物質の研究・開発に携わる会社で、利益の大半をそれらの薬剤または診断ツールの販売またはライセンスにより得ている会社」であるバイオテクノロジー・サブセクターを対象とする銘柄のうち、株価純資産倍率及び予想成長値が相対的に高い銘柄により構成される指数。FTSEラッセル(ロンドン証券取引所グループ)が算出。

ラッセル2000グロース指数バイオテクノロジー・サブセクター(円換算)は、基準価額を算出する前営業日のラッセル2000グロース指数バイオテクノロジー・サブセクター(ドルベース)と基準価額算出日の為替レート(投信協会所定の対顧客直物電信売買相場仲値)を基に、ベイビュー・アセット・マネジメントが算出しております。

### S&P500 指数 (配当込み、円換算)

S&P500指数(配当込み)は、時価総額が最低61億ドル以上であり、浮動株比率が最低50%以上の米国株500種により構成され、1941年から1943年の平均を10として算出されたS&P 500種指数について、1988年1月4日以来の価格変化と再投資の配当を基に算出している指数。

S&Pグローバルの一部門であるスタンダード・アンド・プアーズ・ファイナンシャル・サービスズLLCが算出。

S&P500指数(配当込み、円換算)は、基準価額を算出する前営業日のS&P500指数(配当込み、ドルベース)と基準価額算出日の為替レート(投信協会所定の対顧客直物電信売買相場仲値)を基に、ベイビュー・アセット・マネジメントが算出しております。